

東大雪 VR ビデオ

Discover 東大雪

1.東大雪は険しくそびえたつ山々と手付かずの自然の宝庫で、アウトドアファンには実に魅力的な場所です。

2.大雪山国立公園の南東エリアに位置し、壮大な石狩山脈と十勝三股カルデラの深い森が覆います。

3.山地の火山地形は、ハイキングや登山に理想の起点となります。標高 2,013 メートルのニペソツ山は急峻な山容で、多くの登山家の登ってみたい山リストに入っています。

4.この魅力的な山道は起伏が多く、スタミナと技術の両方が求められます。山頂までは 7 時間以上を要します。

5.コースは、6 月下旬から 8 月にかけて花を咲かせる優美な高山性の花々で覆われています。山頂まで到達すれば、大雪山の絶景にきっと息をのむはずでしょう。

6. 熱烈な登山家なら、ユニ石狩岳、音更山、そして石狩岳を 2 日間かけて超えることもできます。

コース沿いには、岩々に囲まれた頂上部、見事な景色、そして夏なら花でいっぱいの牧草地が広がります。

7. 東大雪エリアでは、ケーブルカーやシェルターなどの現代の利便性は期待できません。ハイカーが少なく、いても間隔が空くことから、人里離れた手付かずの自然の中にどっぷり浸かるには完ぺきな場所です。

8. 丸山は、溶岩ドームで、東大雪で唯一の活火山です。蒸気を出す噴気孔と噴泉塔郡が山腹のあちこちに見られます。

9. ウペペサンケ山は、北海道アイヌ民族の言葉で、「雪解け水を出してくれる」という意味です。ハイカーたちは、数キロにわたって延びる長くて狭い稜線の様子を楽しむことができます。標高 1,848 メートルの山頂からは、然別湖と糠平湖を何にも遮られることなく眺めることができます。

10. 約 100 万年以上前に起きた噴火の際に形成されたのが、広大な十勝三股カルデラです。今日では、深い針葉樹林が、崩壊した火山により形成された面積 140 平方キロメートルの低地を覆っています。

11.トドマツとエゾマツも、十勝川の源流の肥沃な火山性の土壌に育つ常緑樹です。ここは、日本で5か所しかない原生自然環境保全地域の1つです。

12.東大雪には、多くの湖や沼地が点在し、実に豊富な野生生物が生息しています。

13.然別湖は、何万年も前の火山活動により形成されました。海拔800メートルと、北海道で最も標高の高い湖です。然別湖の穏やかで透き通った水は、ゆったりとしたカヌーやカヤックを楽しむのに適しています。

14.湖周辺のハイキングでは、自然の絶景を堪能できます。

15.東大雪の森は、9月中旬から紅葉が始まります。三国峠からは美しい紅葉を眺めることができ、風光明媚なドライブスポットとして人気です。

16.この辺りは、かつて木材産業で栄えた町でした。線路やアーチ橋など、国有鉄道旧士幌線の跡が今なお残されています。旧士幌線は、北海道遺産に指定されています。

17. 冬、東大雪は分厚い雪に覆われます。穴釣りやスノーシュートレッキングなど、幅広いウインターアクティビティを楽しむことができます。糠平湖では、旧土幌線の一部であるタウシュベツ川橋梁が姿を現します。タウシュベツ川橋梁は、冬から春にかけて池の水位が下がった時にしか見られない「幻の橋」として知られています。

18. 手付かずの自然、高くそびえる山々、そして豊富な野生生物が生息する東大雪は、アドベンチャーを求める者にとっての究極のアウトドアスポットです。